

図書館だより

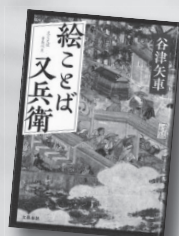
開館時間（共通）9：00～17：30
 中央図書館 ☎ 0558-76-5566
 葦山図書館 ☎ 055-949-8605
 URL <http://www.izunokuni.library-town.com/>



今月のおすすめ

一般

【中央】

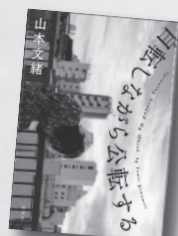


絵ことば又兵衛
 谷津矢車／著
 文藝春秋

吃音が激しくままならぬ日常を送る又兵衛は、絵を描く喜びを知り狩野派で学ぶが…。荒木村重一族の生き残りにして浮世絵の祖ともいわれる絵師・岩佐又兵衛を描く時代小説。

一般

【葦山】

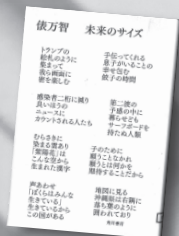


自転しながら公転する
 山本文緒／著
 新潮社

32歳の都は、親の看病のため東京から茨城の実家に戻り近所のモールで働き始める。結婚、仕事、親の介護、ぜんぶ頑張るなんて無理！ぐるぐる思い惑う都の姿を描く小説。

一般

【葦山】



未来のサイズ
 俵万智／著
 角川文化振興財団

「手伝ってくれる息子がいることの幸せ包む餃子の時間」移住先の石垣で、宮崎で、そしてコロナ禍のもとで、2013年～2020年の作品の中から418首を収めた歌集。

児童

【中央】



9歳のこころのじてん
 パク・ソンウ／文
 小学館

感受性豊かな成長期にはさまざまな気持ちが入り混じった感情を経験する。「うらやましい」「もどかしい」など、74の感情表現を知り、相手の気持ちも思いやれる豊かな心に。

新着本コーナーから

- | | | | |
|----|----------------------|------------|------|
| 一般 | Another 2001 | 綾辻行人／著 | 【葦山】 |
| 一般 | ワトソンカ | 大山誠一郎／著 | 【中央】 |
| 一般 | 始まりの木 | 夏川草介／著 | 【葦山】 |
| 一般 | パリ警視庁迷宮捜査班 2 | ソフィー・エナフ／著 | 【中央】 |
| 一般 | その言い方は「失礼」です！ | 吉原珠央／著 | 【中央】 |
| 一般 | 今日からできる！暮らしの感染対策バイブル | 堀成美／監修 | 【葦山】 |

12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

○中央休館日 □葦山休館日
 ◇両館休館日 ☆おはなし会

12月のおはなし会

中央図書館 12日（土）11：00～
 葦山図書館 12日（土）14：00～
 26日（土）14：00～
 ○感染防止対策を施したうえで実施します。

お知らせ

年末年始の休・開館日

12月28日（月）／葦山図書館のみ
 開館（中央図書館館内整理日）

12月29日（火）～
 令和3年1月4日（月）／両館とも休館（1月4日（月）は葦山図書館館内整理日）

1月5日（火）／両館とも開館

※休館中の返却は、ブックポストをご利用ください。CD、DVD、雑誌なども返却できます。

文化財通信

その186

伊豆の国モノ語り ～モノが語る伊豆のクニの歴史～（全7回）

最終回 「餅と年中行事」

問 文化財課 ☎ 055-948-1428



江川邸：お会式の供物 断面が鱗状の5色餅

「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されたのは平成25年12月でした。和食は年中行事との関わりによって育まれ、共食の伝統によって家族や地域の絆を深めてきました。

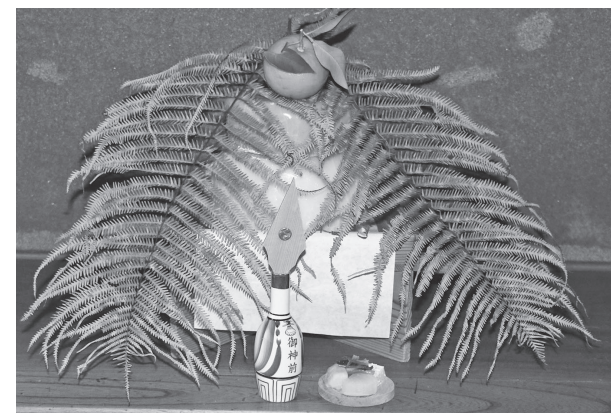
多様な行事では、「お餅」やもち米を食べる機会が増えます。餅は、ハレの日の供物や贈答用の食べ物というイメージもありますね。餅を搗いたり雑煮を食べたりする行為が年中行事の場合もあります。人生の節目の行事にも、例えば、赤ちゃんが初誕生日に一升餅を背負う慣習があ

ります。餅を供物や贈答用として使った理由は、合成保存料がない時代、餅を乾燥させると長期保存が可能で、調理すると柔らかくなり便利だからだといわれています。

現代では餅を商店などで購入する家庭が増え、餅の形は様になりました。しかし、年中行事などで使われる餅には時代や地域で特色がありました。

葦山江川邸で行われる年中行事の餅には、江戸時代から続く伝統が見られます。11月12日の「お会式」では、緑・赤・黄・青・白五色の鱗状の餅を供物として用意し、お供え飾りは、ドーム型の2つの餅を、黄・青と赤・青に染めて重ねます。また、正月の床の間に飾る鏡餅にも特徴があり、ドーム型の大小2個の白い餅を重ねるのではなく、臼型の白い餅と少し小さい紅餅を重ねます。この鏡餅は1月11日の「具足開き」にヨキ（斧）で欠き割り汁粉にして、江川家と金谷区の人たちで食べます。

伊豆地方には、鏡餅の上に菱餅を重ねる地域がありましたが、皆さんの家の鏡餅はどのような色や形をしていましたか。身近な「たべもの」



江川邸：正月の鏡餅

の中にも、歴史や文化は息づいています。（写真掲載許可：公益財団法人江川文庫）

伊豆の国市郷土資料館では、郷土の「たべもの」についてのテーマ展示を実施します。皆さんの家庭料理と比べてみませんか。

テーマ展示／「ばあばのおせち、じいじのお雑煮」～近現代家庭料理と郷土料理～

期間／12月22日（火）～令和3年3月14日（日）
 場所／伊豆の国市郷土資料館（中央図書館2階）